

Newsletter vol.1



What a Wonderful View



『眺望と暮らす』
Y様邸レポート

LIVING

現地は高台に位置し、室内から遠くまで広がる景色を楽しめます。リビングはもっとも開けた北東に配置。北側でも勾配天井の高い位置から光がたっぷり注ぎ込み、明るく開放的な空間です。



Y様「大きな窓がたくさんとれて、友人からもとてもうらやましがられます。夫は仕事から帰ってきたら、まずソファにごろりとして、眺望に癒されています」

DINING・KITCHEN

隣地の植栽を借景にした明るいダイニング。鮮やかな緑に囲まれ心癒されます。キッチンの壁紙に朱色のアクセントを入れ、華やかな雰囲気に仕上りました。

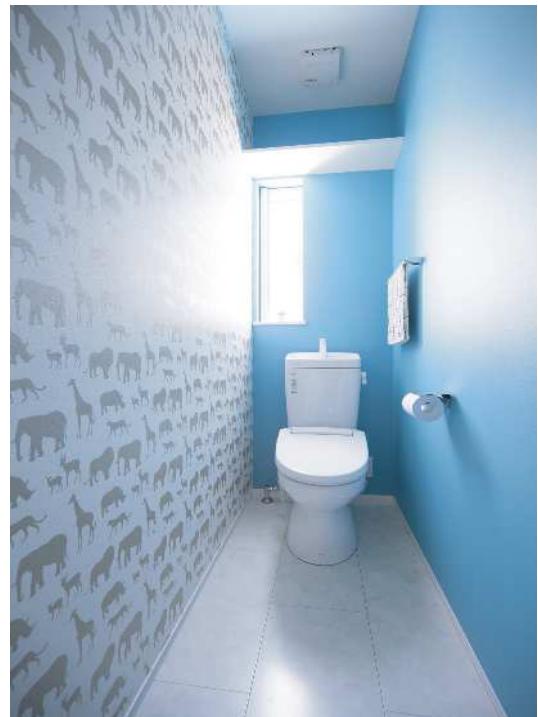


Y様 「家事の合間にちょっと腰掛けて、ダイニングの大きな窓から見える木々に癒されます。すぐそばにマンションがありますが、木の葉がちょうど良い目隠しになりますね」



UTILITY SPACE

ユーティリティースペースからはキッチン、洗面所や勝手口へつながります。洗濯物を片付けたり、一息ついたり、家事効率を考えたうれしい空間です。



LAVATORY

ご家族の好みや遊び心を取り入れつつも、清潔感のある空間に仕上りました。

EXTERIOR



Y様「外観は白をベースに色を加えたかったので、こだわりました。青色と決めてからもどんな青色が良いのか、細かく色を検討。年月がたてば雰囲気も変わりますし、光の当たり方でも印象が違います。いろんな家を参考に色を決めました」

INTERVIEW

Q, 実際に、外断熱工法の家に住んでみての感想

A, 工法についてはいろいろ勉強しましたが、外断熱が一番気になる工法でした。住み始めてちょうど1年になりますが、どの季節もさらりと気持ちいい。やっぱり外断熱はちがうなと感じていますね。また床暖房を1階のほとんどの部分に入れていただいたので、冬はそれで充分ですね。

Q, アフターメンテナンスについて

A, 何かあつたらすぐに電話。とにかく頼りにしています。家に関しては購入する家具についても、なんでも相談して決めています。なんでもわかってくれるアドバイザーが身近にいて、心強いです。

HOUSE DATA



家族構成：夫婦、子供3人

敷地面積：186.63m²(55.54坪)

1F床面積：69.30m²(20.96坪)

2F床面積：49.24m²(14.89坪)

工法・構造：外断熱工法(2x4)



column

夏を快適に過ごすために

やっと梅雨が明けたかと思うと、暑い日が続いていますね。近年は夏の気温も猛暑日と呼ばれる35°C以上になることが多くなりました。みなさまご自宅でエアコンを頼りに過ごされているのではないかと思う。しかし、エアコンの力だけでは“快適”とは言えません。どうしても一定の場所にしかエアコンの冷気が行き届かず、室内に温度の差ができることがあります。また、電気代も気になりますね。



そこでおすすめなのが、サーキュレーターや扇風機の活用です。それらを部屋の動線上（階段や廊下）に設置し、強制的に空気を動かしてみてください。そうするとエアコンの風だけでは行き届かない場所へも冷気を送り届けることができ、エアコンの設定温度を上げることができます。環境にもお財布にもやさしいですね。室内の空気を動かすことこそ、部屋の温度・湿度を下げる近道です！そしてこの冷えた空気をD&Hの



外断熱工法ですっぽり包めば“快適”が長持ちします。D&Hは外断熱工法を採用し、環境への配慮ができる家づくりを目指しています。「外断熱」って本当に効果があるの？というお客様は、ぜひこの夏に宿泊体験型のモデルハウスに宿泊し、外断熱の効果を感じてみてはいかがでしょうか？

D&H工務部 安藤大之

ごあいさつ

みなさまいかがお過ごしでしょうか。D&Hの家づくりをより身近に感じていただくために、このたびニュースレターをリニューアルする運びとなりました。これからもお客様の夢を実現するお手伝いをさせていただければと、社員一同気持ちを新たにしております。私どもにご意見ご要望がございましたら、何なりとお申し付けくださいませ。これからもD&Hをどうぞ宜しくお願ひいたします。

編集部一同

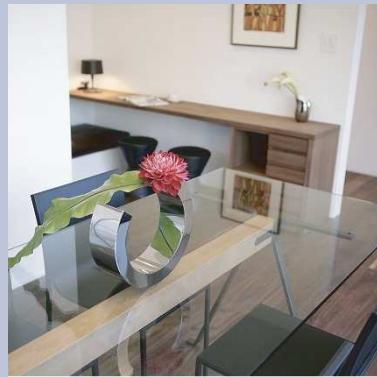


photo:model house "LUXE"



ダイ・アンド・エイチ株式会社

〒810-0014

福岡市中央区平尾2丁目17-11

FREE 0120-010-111

TEL 092-522-0500

FAX 092-522-0665